

1. 藤原氏 2. 北条氏 3. 平氏 4. 源氏

1. 奈良 2. 京都 3. 茨城 4. 静岡

1. 御家人の領地を保証する代わりに軍役を課す封建制度を確立し、大陸との貿易は博多のみに限定した。
2. 元軍の侵攻に備えるため、北九州の沿岸に防塁を築き、大陸との貿易を一時的に中断した。
3. 遣唐使を廃止することで、日本独自の国風文化を発展させることを優先した。
4. 瀬戸内海の航路を整備するとともに、摂津国の港である大輪田泊を改修し、大型船の入港を可能にして貿易を拡大させた。

1. 遣唐使によってもたらされた唐の最新の建築様式を、そのままの形で日本に定着させる必要があったため。	2. 浄土信仰が広まり、貴族たちが死後の極楽往生を願って、現世に極楽浄土の様子を再現しようとしたため。	3. 武士が政治の実権を握り始めたため、貴族の権威が衰えていないことを示すために大規模な公共事業を行ったため。	4. キリスト教の伝来に対抗して、仏教の優越性を民衆に示すために巨大な寺院を各地に建立したため。
---	---	---	--

1. 最澄 2. 親鸞 3. 栄西 4. 空海

1. モンゴル帝国の侵攻に備え、博多に代わる新しい防衛拠点と補給路を確保するため。	2. 貿易による莫大な利益と宋銭などの輸入品を、一門の権力を維持するための経済的基盤にするため。	3. 仏教を日本に広めるため、宋から大量の經典や僧侶を招くための安全な窓口が必要だったため。	4. 宋と軍事同盟を結び、東国で勢力を伸ばしていた源氏を海から挟み撃ちにするため。
---	--	--	---

1. 鑑真 2. 空海 3. 最澄 4. 行基

1. 平家物語 2. 徒然草 3. 枕草子 4. 源氏物語

1. 外戚(がいせき)の立場を利用した、摂関政治

1. 天皇が幼少のときには摂政として、成人した後はには関白として、政治の実権を握った。
2. 太政大臣として太政官の最高責任者になり、天皇の許可なく法律を制定した。
3. 天皇が位を退いて上皇となった後、院政を行って天皇の成人に関わらず政治を主導した。
4. 武家社会の代表として、朝廷から征夷大將軍に任じられ、政治の全権を委ねられた。

1. 武士の台頭を抑えるため、軍勢力を強化して東北地方の経営を断念した。	2. 白村江の戦いでの敗北を受け、外敵からの防御を固めるために内陸部へ都を移した。	3. 大仏造立によって国を治めるため、東大寺を中心とした仏教政治を推進した。	4. 肥大化した奈良の寺院勢力から政治を切り離し、律令政治を再建しようとした。
--------------------------------------	---	--	---

1. 聖武天皇 2. 白河天皇 3. 後醍醐天皇 4. 桓武天皇

1. 鹿苑寺金閣 2. 慈照寺銀閣 3. 平等院鳳凰堂 4. 中尊寺金色堂

1. 院政 2. 武家政治 3. 摂関政治 4. 執権政治